



浅羽南小学校、浅羽南幼稚園、あさば保育園が合同で実施した「津波避難訓練」

9月
定例会

一般会計など12会計のすべての決算を認定

市議会は、9月定例会を、9月6日から9月30日までの25日間の会期で開催しました。今定例会では、平成23年度一般会計及び特別会計の補正予算をはじめ、平成22年度一般・特別・企業各会計決算認定、袋井市歴史資料館条例の制定など24議案と1件の報告が上程され、採決の結果、いずれも原案のとおり可決・認定しました。

なお、市政に対する一般質問では、14人の議員が市長の見解をたどしました。

◎議決した主な議案

平成23年度一般会計補正予算

今回の補正予算（第3号・第4号）は、主に次に掲げる事業のために、9億2600万円を増額するものです。これにより、平成23年度予算総額は、303億9500万円となりました。

《第3号補正》

●地震対策関連事業

東日本大震災を教訓に、本市の地震対策として、現時点で早急に取り組むべき事業を中心に予算計上するものです。

3億4332万円

◎津波避難施設整備事業（浅羽南小・浅羽北小・浅羽南幼稚園）、民間事業者による津波避難施設整備事業費負担金、津波シミュレーション作成委託、液化化ゾーンングマップ作成委託、海拔表示板の設置、海岸監視カメラの設置など
◎放射能測定器の配置、安定ヨウ素剤の配備
◎避難所、本部・支部、自主防の資機材等の整備や木造住宅の耐震補強の推進など

《第4号補正》

●災害復旧事業及び災害見舞金交付

9月21日の台風15号により、被害を受けた公共施設（市役所、各幼稚園、小・中学校、図書館、市内各所のカーブミラー、公園内の倉庫・倒木など）の復旧や、住家に被害のあった方への災害見舞金を予算計上するものです。

条例（主なもの）

《制定》

●袋井市歴史資料館条例の制定について

郷土の歴史と文化に対する市民の知識と理解を深め、文化の発展に資することを目的として、歴史資料館を設置するために、本条例を制定するものです。